

(表紙)

都市防災事業計画(第3回変更)

滋賀県竜王町

令和4年 1月 当初
令和5年 1月 第1回変更
令和5年11月 第2回変更
令和6年12月 第3回変更

(様式1)整備方針等

整備方針等

【防災まちづくりの現状及び課題】

(町域全域における防災上の現状及び課題)

本町は、滋賀県の東南部蒲生平野に位置し、東に雪野山、西に鏡山という2つの山に囲まれており、この山々は竜神が祀られていたことから「竜王山」と呼ばれ、町名の由来にもなっている。総面積(44.55km²)の30%を占める水田からは、良質な近江米が生産されており、古くから農業を基幹産業とするまちとして発展してきたほか、埋蔵文化財や史跡、社寺など、歴史的遺産が豊富に存在するまちとしても名を馳せており、人口1万2,000人弱の町である。

町域においては、南海トラフ地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法に基づき、南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されている。

また、平野部の多くが一級河川日野川の氾濫による洪水浸水想定区域となっており、一級河川祖父川などの日野川の支川による内水氾濫が発生し、浸水区域となりうることを「地先の安全度マップ(滋賀県公表)」が示しており、丘陵地においては、急傾斜地の崩壊や土石流を原因とする土砂災害の危険区域が存在する。

予知が困難な地震の発生に伴う被災者支援、台風による大雨や近年頻発する豪雨被害への対応等、災害時における防災機能の強化・充実に課題である。

(事業地区の現況及び課題)

竜王町中心核地区は、竜王町コンパクトシティ化構想に基づく中心核整備事業において、第一に整備する区域として位置付けており、竜王町総合庁舎(竜王町役場)を中心に公共施設(小学校、こども園等)の集約を行う地区である。

現況は農地(田)となっており、1.0m~2.0m未満の最大浸水深が想定され、嵩上げによる安全性の確保を行う対策が必要であるとともに、災害時における近隣住民および施設利用者の安全かつ迅速な避難が必要となるため、避難地(避難場所)および避難路の整備が課題である。

【整備方針】

(町域全域における防災上の課題解決のための整備方針)

本町では、これまでも防災(洪水・地震)ハザードマップの配布、地域防災計画の見直しなど、防災・減災対策を進めてきましたが、人口減少や少子高齢化の進行等により将来的に財政状況が厳しくなることが懸念され、今後老朽化した公共施設等の更新・維持等が難しくなることなど、地域を取り巻く課題がある中で、これまでの災害の教訓を生かし、いつ起こるかわからない大規模な自然災害に対する防災・減災に取り組んでいく必要がある。

そのため、総合計画、国土強靱化地域計画、地域防災計画等に防災・減災を位置付け、基盤整備、避難施設等の防災機能強化・充実に図り、防災・減災対策をより一層推進する。

(事業地区の整備方針)

事業地区においては、地域防災計画において指定避難所および指定緊急避難場所に位置付けられる小学校の整備を行うとともに、各種計画に基づき、事業地区に浸水対策を施した避難場所となる公園(1.2ha)および避難場所への避難路を整備し、防災機能の強化を図る。

また、整備を行う避難場所(公園)については、平時は子どもから大人まで多様な世代が快適かつ自由に利用できる憩いの場とし、防災学習・体験の場としての活用も行う。災害時には防災の拠点とするため、かまどベンチ、マンホールトイレ、防災パーゴラ、飲料水確保のための耐震性貯水槽等の整備を行う。

(様式2)計画事業一覧

計画事業一覧

都道府県名	滋賀県	市町村名	竜王町	計画期間	令和 4 年度 ~ 令和 8 年度
担当部局名	- 中心核整備 中心核整備	部(局) 課 係	担当者 	連絡先	TEL 0748-58-3717 FAX 0748-58-5050 e-mail chushin@town.ryuoh.shiga.jp

【都市防災総合推進事業】

[上段:当初(変更前)、下段:変更後]

事業区分	事業主体	事業地区名	地区面積 (ha)	都市防災総合推進事業 における事業期間		国費率	交付対象事業費(予定)額		
				開始年度	終了年度		(参考)事業費	(参考)国費	
地区公共 施設等整備	事業計画	-	-	-	-	1/2	-	-	
	都市施設 (公園・緑地)	-	-	-	-	1/2 用地1/3	-	-	
	地区公共	竜王町	竜王町中心核地区	8.7	R4	R8	1/2 用地1/3	360.3百万円 361.6百万円 <small>(1/2:292.6百万円、1/3:67.7百万円) (1/2:293.9百万円、1/3:67.7百万円)</small>	168.6百万円 169.2百万円 <small>(1/2:146.3百万円、1/3:22.3百万円) (1/2:146.9百万円、1/3:22.3百万円)</small>
	防災まちづくり拠点 (直接) ※経過措置	-	-	-	-	-	1/2 用地1/3	-	-
	防災まちづくり拠点 (間接) ※経過措置	-	-	-	-	-	補助1/2 全体1/3	-	-
合計								360.3百万円 361.6百万円 <small>(1/2:292.6百万円、1/3:67.7百万円) (1/2:293.9百万円、1/3:67.7百万円)</small>	168.6百万円 169.2百万円 <small>(1/2:146.3百万円、1/3:22.3百万円) (1/2:146.9百万円、1/3:22.3百万円)</small>

注) 補助事業費について百万円単位。

注) 該当のないメニューについては行を削除する等して、なるべく一枚に収まるよう作成してください。

注) 複合施設整備については、設計完了前に補助対象範囲を協議すること。

(様式3)関連事業[都市防災上の課題解決に関連する事業]

事業区分	事業主体	事業地区名	事業規模(面積、延長、幅員等)	総事業費 (国費ベース)	事業期間		事業実施状況	重点密集 市街地の有無
					開始年度	終了年度		
街路事業								
都市公園事業								
市街地再開発事業								
土地区画整理事業								
その他(単独事業等)								

注) 総事業費について百万円単位。

注) 地域防災計画、地震対策緊急事業五箇年計画等を参照し、関連部局と調整の上作成。

(様式4)年度別事業計画1【参考】

[上段:当初(変更前)、下段:変更後]【百万円単位】

事業区分	事業主体	事業地区名	整備内容	重点密集市街地	国費率	交付対象事業費(予定)額 [国費ベース]								
						令和3年度以前	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度以降	計	
災害危険度判定調査	-	-	-	-	1/3	-	-	-	-	-	-	-	-	
住民等まちづくり活動支援	-	-	-	-	1/3	-	-	-	-	-	-	-	-	
地区公共施設等整備	事業計画	-	-	-	1/2	-	-	-	-	-	-	-	-	
	都市施設(公園・緑地)	-	-	-	1/2 用地1/3	-	-	-	-	-	-	-	-	
	地区公共	竜王町	竜王町中心核地区	避難場所、避難路	×	1/2 用地1/3	/	25.2 25.2	44.8 44.8	20.4 20.4	29.6 30.2	48.6 48.6	/	168.6 169.2
	防災まちづくり拠点(直接) ※R2以降経過措置	-	-	-	-	1/2 用地1/3	-	-	-	-	-	-	-	-
	防災まちづくり拠点(間接) ※R2以降経過措置	-	-	-	-	補助1/2 全体1/3	-	-	-	-	-	-	-	-
	地区緊急避難施設(直接)	-	-	-	-	1/2 用地1/3	-	-	-	-	-	-	-	-
	地区緊急避難施設(間接)	-	-	-	-	補助1/2 全体1/3	-	-	-	-	-	-	-	-
都市防災不燃化促進	不燃化促進調査	-	-	-	-	1/3	-	-	-	-	-	-	-	-
	不燃化促進	-	-	-	-	1/2	-	-	-	-	-	-	-	-
木造老朽建築物除却事業	-	-	-	-	1/3	-	-	-	-	-	-	-	-	
復興まちづくり総合支援事業	復興まちづくり計画策定支援	-	-	-	-	1/2	-	-	-	-	-	-	-	-
	復興に向けた公共施設等整備(防災・避難)	-	-	-	-	1/2 (景観地区等1/3)	-	-	-	-	-	-	-	-
	復興に向けた公共施設等整備(防災)	-	-	-	-	1/3	-	-	-	-	-	-	-	-
合計							0 0	25.2 25.2	44.8 44.8	20.4 20.4	29.6 30.2	48.6 48.6	0 0	168.6 169.2

(様式5)年度別事業計画【参考】

○補助額の内訳

[上段:当初(変更前)、下段:変更後]【百万円単位】

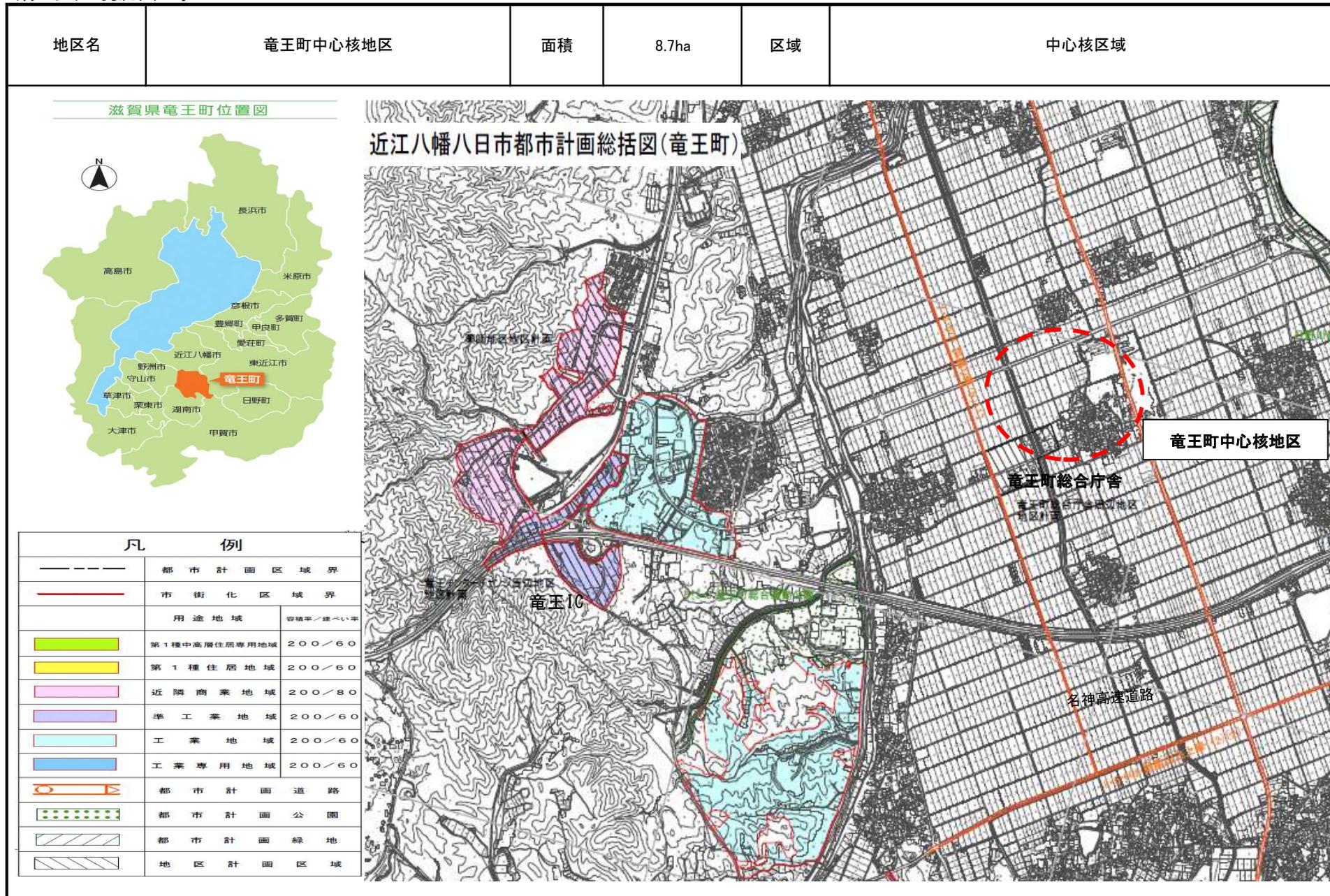
事業地区名	整備内容	整備の内訳	国費率	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度以降	計	
竜王町中心核地区	避難場所、避難路	避難場所、避難路	1/2	0	2.9	44.8	20.4	29.6	48.6	0	146.3	
				0	2.9	44.8	20.4	30.2	48.6	0	146.9	
		用地	1/3	0	22.3	0	0	0	0	0	0	22.3
				0	22.3	0	0	0	0	0	0	22.3
		合計	0	25.2	44.8	20.4	29.6	48.6	0	168.6		
			0	25.2	44.8	20.4	30.2	48.6	0	169.2		

○用地取得面積

[上段:当初(変更前)、下段:変更後]【m2単位】

事業地区名	整備内容	整備の内訳	国費率	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度以降	令和8年度	令和9年度以降	計
竜王町中心核地区	避難場所、避難路	用地	1/3	0	11,199	0	0	0	0	0	11,199
				0	11,199	0	0	0	0	0	11,199

(様式6) 現況図 等



(様式6) 現況図 等

地区名	竜王町中心核地区	面積	8.7ha	区域	中心核区域
-----	----------	----	-------	----	-------

竜王町 コンパクトシティ化 構想

竜王町全体のバランスのよい発展

子どもたちの未来へ贈る 竜王2030プロジェクト

～子どもと暮らす喜びを実感できるまちづくり～

地域コミュニティの維持・活性化

目標① 若い世代が定住できる環境づくり

目標② 高齢者が安心して暮らし続けられる地域づくり

目標③ 持続可能な自治会づくり

若い世代

- 子育て環境の充実
- 魅力ある教育の推進
- 住宅地の確保
- 働く場の創出
- 経済的支援の充実

高齢者

- 健康寿命の延伸
- 地域の支え合いや移動支援の充実
- 生きがいや居場所づくり
- 結婚や仕事等で他所に居住している家族との繋がり維持

自治会

- 地域行事や役員にかかる負担感の軽減
- 女性や若い世代の活躍
- 多世代の交流
- 地域間連携の構築

中心核と地域コミュニティのネットワーク

目標① 移動しやすい交通ネットワークの整備

目標② 中心核と地域を結ぶ道路ネットワークの整備

目標③ 町役場と地域の情報ネットワークの整備

交通ネットワーク

- 路線バスの利用促進
- 新たな移動手段の確保
- お出かけ支援の普及

道路ネットワーク

- 生活道路と幹線道路のすみ分け
- 安全な歩道等の整備
- 適正な道路・橋梁の維持管理

情報ネットワーク

- 防災や生活情報の発信
- ページング放送(地域放送)の活用
- 行政と自治会との情報連携

リーディングプロジェクト

■ 交流・文教ゾーンの整備 (新小学校の建設を最優先)

中心核整備基本計画 (R1～)

竜王小学校整備基本構想 (R1～)

■ 新たな移動手段の確保

交通計画 (R1～)

実証運行 (R2～)

利便性が高く、多様な交流を育む中心核

目標① ふるさとへの愛着を育む質の高い**教育**の創出

目標② **子育て**で世代が安心して暮らせる環境の創出

目標③ **健康**で多世代が交流できる**にぎわい**空間の創出

目標④ 魅力ある**農業**や**商工業**の発信

目標⑤ 若い世代と子育て世代の**定住**の促進

目標⑥ 安全安心な**防災**機能の向上

目標⑦ 利便性の高い**生活**関連サービスの提供

①教育関連機能の集約

②子育て広場の充実

【町民のみなさんが中心核に期待すること】

- 竜王の「顔」となる魅力的な空間
- 子どもから高齢者まで、みんなが交流できる空間
- 安全で安心して利用できる空間
- 誰もが気軽に訪れることができる交通手段

⑦つづらげるお店

④特産品の発信

④農業とふれあえる空間

⑦民間医療施設

⑦ワンストップ型の行政サービス

【複合ゾーン】

- 飲食店、カフェ
- 保育所・児童館
- コミュニティセンター
- 民間医療施設
- 公民館
- 公園
- 公民館
- 公民館
- 公民館
- 公民館

【交流・文教ゾーン】

- 小学校
- 防災機能 (防災スペース)
- 幼稚園 (こども園)
- 学習センター
- 公民館
- 公民館
- 公民館
- 公民館
- 公民館
- 公民館

【居住ゾーン】

- スマートタウン
- 結婚前地
- 子育て住宅

【商業ゾーン】

- スーパー
- 100円ショップ
- コンビニ

【行政ゾーン】

- 防災センター
- 公民館

⑤魅力的な住宅の提供

③多世代の多様な交流

③やさらぎのある遊歩道の整備

⑥防災機能の向上

⑥Wi-Fi等の情報環境の整備

● 第1期 (リーディングプロジェクト)

● 第2期以降

● 既存

(様式6) 現況図 等

地区名	竜王町中心核地区	面積	8.7ha	区域	中心核区域
-----	----------	----	-------	----	-------

